

平成22年度 法科大学院適性試験

受験者募集要項

出願受付 平成 22 年 4 月 22 日(木)～5 月 7 日(金)

出願に必要な「志願票」,「受験料の払込用紙」及び「出願用封筒」が添付されています。

1 出願手続の概要

この要項は、独立行政法人大学入試センターが実施する「法科大学院適性試験」の出願に必要な出願手続等について取りまとめたものです。内容をよく読み、誤りのないように出願してください。

この試験の出願は、郵送出願(→⑤)又はインターネット出願(→⑥)によって、行ってください。

なお、この要項には各種申請・届出等の手続についても記載してあるので、適性試験終了後も大切に保管しておいてください。

大学入試センター

志願者

出願手続(郵送又はインターネット)

4月22日(木)～5月7日(金)

出願資格 → ③

希望試験地の申告 → ④

○郵送出願 → ⑤

(受験料払込み: 4月1日(木)～5月7日(金))

○インターネット出願 → ⑥

(受験料払込み: 大学入試センターの指定する期間)

受験票

【試験場の指定】
受験上の注意

受験票受領

6月上旬 → ⑧

適性試験受験

6月20日(日) → ②⑨

試験実施後速やかに正解・配点を発表

受験者数、平均点、最高点、最低点、
標準偏差等を発表
6月25日(金)(予定)

成績カード

【成績通知】
発送日をHPでお知らせします。

成績カード受領

7月中旬以降 → ⑧

各法科大学院
個別入学試験出願

成績カード

個別入学試験
出願書類等

各種申請・届出等

→ ⑩

法科大学院

【凡 例】

「→」…矢印が指した箇所を参照してください。

「★」…注が付されていることを示します。

独立行政法人大学入試センター適性試験課

〒153-8501 東京都目黒区駒場 2-19-23

☎03-5453-6000 志願者専用

月曜日から金曜日 9時30分～12時, 13時～17時

祝日、年末年始(平成22年12月28日(火)～平成23年1月4日(火))を除く。

<http://www.dnc.ac.jp>

2 試験の概要

試験実施期日	平成 22 年 6 月 20 日（日）	
受験者入室	13:00 まで【厳守】 （この時刻までに指定された試験室に入室すること）★ ¹	
問題構成	第 1 部（推論・分析力）	第 2 部（読解・表現力）★ ²
試験時間	13:30～15:00（90 分）★ ¹	15:50～17:20（90 分）★ ¹
出題・解答方法	多肢選択方式で出題 ・ マークシートに解答	
正解・配点の発表	試験実施後速やかに、大学入試センターのホームページ等で、正解・配点を発表	
平均点等の発表	6 月 25 日（金）（予定） 大学入試センターのホームページ等で、受験者数、平均点、最高点、最低点、標準偏差等を発表	

★¹ 入室時刻（13:00）までに余裕を持って入室してください。なお、試験開始時刻に間に合わなかった者は、受験することができません。（→㊸）

★² 第 1 部を受験していない者は、第 2 部を受験することができません。

3 出願資格

- この試験に出願できる者は、「法科大学院に入学を志願する者」であって下表の出願資格のいずれかに該当する者です。志願票で「1 大学卒」又は「2 その他」のいずれか自分に該当する出願資格区分を申告してください。（→志願票㊸）
- この試験の出願の際には、出願資格を証明する書類を提出する必要はありませんが、個々の法科大学院が行う入学試験（以下「個別入学試験」という）では提出が求められます。
- 個別入学試験の出願資格の中には、各法科大学院が個別に認定するものもありますので、詳細は各法科大学院に照会してください。法科大学院適性試験への出願が受理されたことが、個別入学試験の出願資格を保証するものではありません。

区 分	出 願 資 格
1 大学卒	大学を卒業した者又は平成 23 年 3 月 31 日までに卒業する見込みの者
2 その他	その他法令に定められた大学院入学資格を有する者又は平成 23 年 3 月 31 日までに有する見込みの者★

★ 外国の大学を卒業した者、大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者、旧大学令による大学の卒業生、防衛大学校・防衛医科大学校・水産大学校・海上保安大学校・気象大学校等の卒業生、各法科大学院が個別に認定する入学（出願）資格者など様々なものがあります。関連法令を大学入試センターのホームページに掲載していますので必要に応じて参照してください。

4

試験地・試験場

- 1 試験場は、下表の試験地内の法科大学院を設置する大学に設ける予定です。希望する試験地の「試験地コード」と「試験地名」を志願票で申告してください。**申告した試験地を出願後に変更することはできません。**
(→志願票⑦⑧)
- 2 大学入試センターは、各志願者が申告した試験地内の試験場を指定し、受験票に記載して通知します。
なお、**いかなる理由があっても指定された試験場を変更することはできません。**
- 3 試験地コードが、「03」、「07」で始まる試験地（下表中の網かけ部分）を申告した場合、出願状況によっては申告した試験地とはコードの英字が異なる試験地の試験場が指定されることがありますので、あらかじめ御承知おきください（例えば、「03C」の千葉試験地を申告しても「03A」の東京23区試験地の試験場が指定される場合があります。ただし、この場合「02」や「04」など他の数字で始まるコードの試験地の試験場が指定されることはありません）。

試験地コード	試験地名
01 A	札幌
02 A	仙台
03 A	東京23区
03 B	多摩地区
03 C	千葉★
03 D	草加
03 E	神奈川
04 A	新潟★
05 A	金沢
06 A	名古屋

試験地コード	試験地名
07 A	京都★
07 B	大阪
07 C	兵庫
08 A	岡山★
09 A	広島★
10 A	高松
11 A	福岡★
12 A	熊本★
13 A	鹿児島★
14 A	沖縄

★ 印の試験地の試験場は、例えば試験地名「京都」であればその試験場は京都市内というように、（試験地名）市内に設置される予定です。

5 郵送出願について

1 概要

出願は、下表の「**郵送出願**」と「**インターネット出願**」の2つの方法があります。

郵送により出願する場合は下表のとおり行ってください。

なお、インターネットによる出願を希望する場合は7ページの「**インターネット出願について**」を参照してください。(→6)

出願は、郵送又はインターネットのいずれかにより行ってください。また、志願者1人で複数出願することはできません。

提出書類等に不備があり、指示された期日までに補正されない場合には、出願が受理されませんので、手続には十分注意してください。

受 験 料	10,000 円 【ゆうちょ銀行（郵便局）での払込みの際、払込手数料が別途必要となります。】
受験料払込期間	平成 22 年 4 月 1 日（木）～5 月 7 日（金）
出 願 期 間	平成 22 年 4 月 22 日（木）～5 月 7 日（金） 【平成 22 年 5 月 7 日（金）までの消印のあるものについて受け付けます。】
提 出 書 類	「志願票」（「受験料受付証明書」がはり付けられていること）
出 願 の 手 順	① 志願票*に必要事項を記入する。(→「2 志願票の記入」) ② ゆうちょ銀行（郵便局）の窓口で受験料払込用紙*により受験料を払い込み、交付された「受験料受付証明書」を志願票の所定欄にはり付ける。(→「3 受験料の払込み」) ③ 出願用封筒*を用い、簡易書留郵便で志願票を郵送する。

★ 志願票、受験料払込用紙、出願用封筒はこの要項に添付されているものを使用してください。

2 志願票の記入

- (1) 志願票は、志願者本人が黒又は青のボールペンで正確かつ丁寧に記入してください。
また、各項目欄は左詰めで記入してください。誤って記入した場合には二重線を引き、余白部分に訂正してください（修正液や修正テープ等は使用しないでください。訂正した文字はマスからはみ出ても構いません）。
- (2) 「⑤ 生年月日」欄の生年は和暦で記入してください（西暦の下2桁で記入しないでください）。
- (3) 「⑦ 希望試験地コード」欄、「⑧ 希望試験地名」欄
④の表の中から、希望する試験地を選び、その「試験地コード」と「試験地名」を申告してください。両者が不一致の場合は、試験場は試験地コードに基づいて指定されます。
- (4) 「⑩ 出願資格区分」欄、「⑪ 出身大学名」欄、「⑫ 卒業、卒業見込の別」欄、「⑬ 出身学部等類型」欄
次頁の表に基づき、もれなく記入してください。

ア 大学を卒業した者又は平成 23 年 3 月までに大学を卒業する見込みの者（早期卒業を含む。）

⑩ 出願資格区分	「1 大学卒」を○で囲んでください。
⑪ 出身大学名	卒業した者は卒業した大学名を、卒業見込みの者は在籍大学名を記入してください。
⑫ 卒業、卒業見込の別	卒業した者は「1 卒業」を、卒業見込みの者は「2 卒業見込」を○で囲んでください。
⑬ 出身学部等類型	学部等名やカリキュラムなどを基に志願者自身で判断し、3 類型のいずれかを○で囲んでください。

イ 大学を卒業し、現在、大学院に在学している者又は大学院を修了している者

⑩ 出願資格区分	「1 大学卒」を○で囲んでください。
⑪ 出身大学名	大学院名ではなく卒業した大学名を記入してください。
⑫ 卒業、卒業見込の別	「1 卒業」を○で囲んでください。
⑬ 出身学部等類型	学部等名やカリキュラムなどを基に志願者自身で判断し、3 類型のいずれかを○で囲んでください。

ウ 外国の大学を卒業した者又は卒業する見込みの者

⑩ 出願資格区分	「2 その他」を○で囲んでください。
⑪ 出身大学名	「その他」と記入してください。
⑫ 卒業、卒業見込の別	卒業した者は「1 卒業」を、卒業見込みの者は「2 卒業見込」を○で囲んでください。
⑬ 出身学部等類型	学部等名やカリキュラムなどを基に志願者自身で判断し、3 類型のいずれかを○で囲んでください。

エ いわゆる「飛び入学」で大学院に入学する予定の者

⑩ 出願資格区分	「2 その他」を○で囲んでください。
⑪ 出身大学名	在籍大学名を記入してください。
⑫ 卒業、卒業見込の別	「2 卒業見込」を○で囲んでください。
⑬ 出身学部等類型	在籍学部等名やカリキュラムなどを基に志願者自身で判断し、3 類型のいずれかを○で囲んでください。

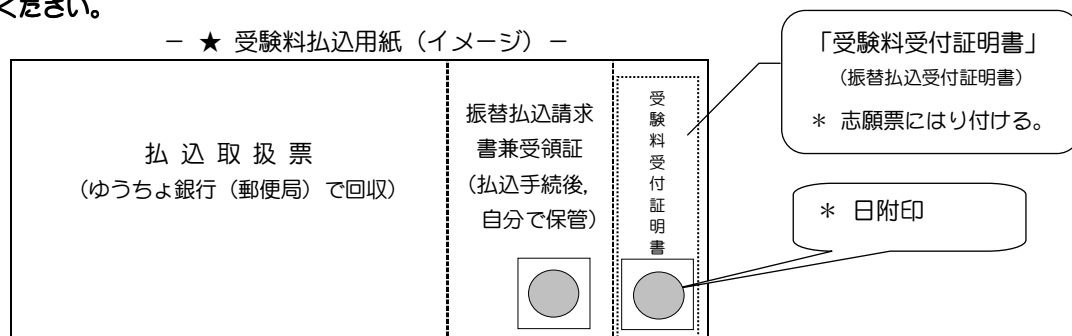
オ ア～エのいずれにも当てはまらない出願資格の者

⑩ 出願資格区分	「2 その他」を○で囲んでください。
⑪ 出身大学名	「その他」と記入してください。
⑫ 卒業、卒業見込の別	当該出願資格を取得した者は「1 卒業」を、平成 23 年 3 月までに取得見込みの者は「2 卒業見込」を○で囲んでください。
⑬ 出身学部等類型	専攻分野やカリキュラムなどを基に志願者自身で判断し、3 類型のいずれかを○で囲んでください。

* 複数の出願資格を有する者又は複数の大学を卒業した者等は、志願者自身で判断し 1 つの出願資格、1 つの大学名を記入してください。

3 受験料の払込み

- (1) 受験料 10,000円（受験料払込み期間は平成22年4月1日（木）から5月7日（金）まで）
- (2) 受験料は、この要項に添付されている受験料払込用紙*により、必ずゆうちょ銀行（郵便局）の窓口で払い込んでください（払込手数料は志願者の負担となります）。大学入試センターは払込用紙右片の「受験料受付証明書」の日附印により、受験料の払込みを確認しますので、ATM（現金自動預払機）を利用しないでください。「**受験料受付証明書**」に日附印が無い場合は出願を受理することはできませんので、**日附印があることを必ず確認してください。**



- (3) 払込用紙の※印欄の住所・氏名（フリガナ）及び電話番号を黒又は青のボールペンで正確に記入してください。
- (4) 出願を受理した後は、いかなる理由があっても受験料は返還しません。（→⑩）
- (5) 「受験料受付証明書」を紛失した場合は、代わりに「振替払込請求書兼受領証」を志願票の裏面にはり付け、表面のはり付け欄に、「裏面に受領証がはってあります。」と記入してください。また、その場合は「振替払込請求書兼受領証」のコピーを保管しておいてください。

* インターネット出願では、この受験者募集要項に添付されている受験料払込用紙を使用して受験料を払い込んでも出願は受理されませんので注意してください。（→⑥）

4 障害者等の受験特別措置

- (1) 受験特別措置の内容
障害者等の障害の種類・程度に応じ、申請に基づき審査した上で、「点字による出題・解答」「拡大文字による出題」「試験時間の延長」「マーク方式によらない文字又はチェックによる解答」「代筆による解答」「手話通訳士の配置」「介助者の配置」等の措置を行います。なお、日常生活において使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参しようとする場合も、その旨、申請をしてください（具体的な措置内容等については、大学入試センター適性試験課（☎03-5453-6000）に問い合わせてください）。
- (2) 受験特別措置の申請方法
大学入試センターから「**受験特別措置申請書**」を取り寄せ、必ず出願時に志願票と併せて提出してください。（→⑩）
大学入試センターのホームページ（→表紙）から「**受験特別措置申請書**」や「**診断書**」の様式をダウンロードし、使用することも可能です。受験特別措置を申請する場合は医師の診断書が必要になりますが、診断書の発行には時間がかかる場合もありますので、診断書は早めに病院に請求してください。
- (3) 志望法科大学院との事前相談
障害の種類・程度によっては、個別入学試験の受験や入学後の学修に特別な配慮が必要となることも考えられます。入学を志望する法科大学院に早めに問い合わせ確認してください。

* 受験特別措置の申請をする場合には、インターネットによる出願はできませんので、郵送により出願してください。（→⑥）

⑥ インターネット出願について

平成 22 年度法科大学院適性試験は、下表のとおり、インターネットにより出願することができます。
 ただし、インターネット出願は E メールアドレスを所有している方を対象としています。
 出願は、郵送又はインターネットいずれかにより行ってください。また、志願者1人で複数出願することはできません。

[インターネット出願]

受 験 料	10,000 円（手数料は志願者負担）
受験料払込期間	出願者情報の登録後、志願者が大学入試センターの指定する支払い方法により指定期日までに払い込む。
出 願 期 間	平成 22 年 4 月 22 日(木) 10 時 00 分～5 月 7 日(金) 22 時 00 分
出 願 の 手 順	<p>① インターネットにより大学入試センターのホームページ (http://www.dnc.ac.jp) にアクセスする。</p> <p>② 法科大学院適性試験インターネット出願ホームページの指示に従い出願登録画面に必要事項を入力する。</p> <p>③ 大学入試センターが指定する支払い方法により受験料を払い込む。</p> <p>* 出願手続は、出願者情報の登録後、入金の確認がとれたことにより完了となります。なお、指定された期日までに入金がされないと出願は受理されませんので注意してください。登録及び受験料の入金の確認は、法科大学院適性試験インターネット出願ホームページの申込確認画面で行ってください。</p> <p>* 領収書等支払いに関する書類は、必ず保管してください。</p> <p>* この要項に添付されている受験料払込用紙を使用して受験料を払い込んでも出願は受理されませんので注意してください。</p> <p>* 受験特別措置の申請をする場合には、インターネットによる出願はできませんので、郵送により出願してください。</p>

⑦ 出願後の不慮の事故等による負傷者等の受験特別措置

- 1 出願後の不慮の事故等による負傷者等に対し、審査の上、障害者等に準じた受験特別措置を行います。
 ただし、この受験特別措置の申請が試験日の直前である場合や申請内容によっては、対応できないことがあります。
- 2 この受験特別措置を希望する場合は、速やかに大学入試センター適性試験課（☎03-5453-6000）にお問い合わせください。

8 志願者に送付される書類

志願者には、大学入試センターから下表の書類が送付されます。期日までに到着しない場合は、大学入試センター適性試験課（☎03-5453-6000）にお問い合わせください。

送付書類	送付の時期	取 扱 い 等
受験票・写真票	6月上旬 普通郵便により送付 6月7日（月） までに到着しない場合は大学入試センター適性試験課（☎03-5453-6000）にお問い合わせください。	<ul style="list-style-type: none"> ① 受験に先立って、受験票・写真票の所定欄に写真をはり付け、自署欄に志願者本人が氏名を記入しておいてください。 ② 電算処理において表記できない氏名等については、文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記される場合があります。 ③ 写真は、モノクロ・カラー不問、縦4cm横3cm、試験日前3か月以内に撮影した上半身無帽のもので、裏面に氏名を記入してください。 なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。 ④ 受験票は、個別入学試験や入学手続の際にも必要となりますので、大切に保管しておいてください。詳しくは各法科大学院の募集要項等により確認してください。 ⑤ 受験票・写真票とともに試験当日の注意事項等を記載した「受験上の注意」が送付されます。
成績カード (受験した者のみ)	7月中旬以降 簡易書留郵便により送付 7月20日（火） までに到着しない場合は大学入試センター適性試験課（☎03-5453-6000）にお問い合わせください。	<ul style="list-style-type: none"> ① 成績カードを6枚発行します。カードには、第1部、第2部の各得点及び合計点、氏名、受験番号、試験場コード等が記載されています。 ② 成績カードは、この試験を利用する個別入学試験に出願する際に提出する必要があります。具体的な提出方法等については、各法科大学院の募集要項等を参照してください。 ③ 成績カードは簡易書留郵便により送付されますので、本人又は家族等が必ず受け取るようにしてください。 * 簡易書留郵便は、配達時に不在の場合、郵便局に一定期間保管されます。郵便局が受取方法等を記した配達時不在連絡票を郵便受けに入れていきますので、直接郵便局にお問い合わせを受け取ってください。なお、郵便局での保管期間（おおむね1週間）を過ぎると大学入試センターに返送されてしまいますので注意してください。 ④ 成績カードが不足した場合は追加発行を受けることができます。追加発行を申請する際に必要となりますので、前もって成績カードのコピーをとっておいてください。（→10）

9 試験当日の注意

- 1 受験票で指定された試験場以外での受験はできません。
- 2 受験票及び写真票は試験当日必ず持参してください。
- 3 自動車・バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- 4 受験者入室時刻（→②）を厳守してください。
受験者入室時刻から受験に当たっての注意事項等の説明、問題冊子等の配付及び写真照合があり、受験番号等の記入が指示されますので、**必ず 13:00 までに入室してください。**
なお、試験開始時刻に間に合わなかった者は、受験することができません。
ただし、公共交通機関の遅延により間に合わなかった場合には、試験開始時刻を繰り下げて実施することがあります。
- 5 第 1 部を受験していない者は、第 2 部を受験することができません。
- 6 「受験票」「写真票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆（H、F、HBのいずれか）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く）」「時計（計時機能だけのもの）」「眼鏡」です。ただし、**シャープペンシルは、メモに使用する場合に限り机の上に置いても構いません。**これ以外の所持品を置いてはいけません。
- 7 解答には、必ず「H、F、HBいずれかの黒鉛筆」「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。
「H、F、HBの黒鉛筆以外のもの」「シャープペンシル」を使用して解答した場合には、解答が読み取れない事例がありますので、使用しないでください。
- 8 携帯電話は、試験室に入る前にアラームの設定を解除（アラームは設定を解除しないと、電源を切っても鳴り出すことがあるので注意してください）し電源を切ってかばん等に入れておいてください。また、マナーモードに設定している場合でも、必ず電源を切ってください。
- 9 試験時間中にかばん等の中で携帯電話の着信音やマナーモードの振動音が発生した場合には、監督者が本人の了解を得ずにかばん等を試験室外に持ち出し、試験場本部で当該試験時間終了まで保管します。
- 10 「耳栓」は監督者の指示等が聞こえない場合がありますので、使用しないでください。
- 11 「ハンカチ」「ティッシュペーパー」「座布団」「ひざ掛け」「目薬」の使用を希望する場合には、監督者に申し出て許可を得てから使用してください。
- 12 受験に関し不正行為があった場合は、その時点以降の受験はできません。また、既に受験した部分についても無効となります。
- 13 試験時間中は、監督者の指示に従ってください。従わない場合、試験室から退室させることがあります。

10 各種申請・届出等

各種の申請や届出等の手続は、下表のとおりです。

事 項	手 続
障害者等の受験特別措置の希望	<p>出願に先立って、次の①、②を大学入試センター適性試験課あてに封書（封筒の表に「受験特別措置申請書請求」と朱書）で送付して「受験特別措置申請書」を取り寄せるか、又は大学入試センターのホームページ（→表紙）からダウンロードし、出願時に志願票とともに提出してください。（→⑤）</p> <p>① 「受験特別措置申請書」請求書：A4 サイズの適宜の用紙に、氏名（フリガナ）、郵便番号・現住所、連絡電話番号を記入したもの</p> <p>② 返信用封筒：角形 2号（縦 33.2cm 横 24cm）にあて先を記入し、送料 200 円分の切手をはったもの</p> <p>請求先 下記 6「受験票再発行」申請先と同じ</p>
受験票・写真票の再発行	<p>1 次の場合には、受験票等を再発行します。</p> <p>① 受験票・写真票が 6 月 7 日（月）までに届かない場合</p> <p>② 氏名・性別・生年月日に誤記があった場合</p> <p>③ 紛失又は汚損した場合</p> <p>2 再発行は、次の①～⑤を大学入試センター適性試験課あてに封書（封筒の表に「適性試験受験票再発行申請」と朱書）で送付し申請してください。</p> <p>① 再発行申請書：A4 サイズの適宜の用紙に次の事項を記入したもの</p> <p>ア 再発行申請の理由</p> <p>イ 申告事項の変更・修正の場合はその新旧</p> <p>ウ 氏名（フリガナ）</p> <p>エ 生年月日（和暦）</p> <p>オ 郵便番号・現住所</p> <p>カ 連絡電話番号</p> <p>② 返信用封筒：長形 3号（縦 23.5cm 横 12cm）にあて先を記入し、送料 650 円分の切手（簡易書留・速達料金含む）をはったもの（ただし、6 月 7 日（月）までに不着の場合、又は受験票の記載事項が志願票記載事項と異なる場合の再発行申請には必要ありません）</p> <p>③ 汚損・誤記等があった場合にはその受験票等</p> <p>* 適性試験終了後に受験票の再発行を申請する場合は、更に次の④、⑤が必要です。</p> <p>④ 受験票にはり付ける写真 1 枚（モノクロ、カラー不問、縦 4cm、横 3cm、上半身無帽のもの）裏面に氏名を記入してください。</p> <p>⑤ 署名：受験票の自署欄にはり付けるものです。同欄と同型（縦 1cm 横 4.5cm）の紙片に氏名を記入してください。</p> <p>3 現住所の変更・誤記の場合は、再発行の必要はありません。（→本表次欄）</p> <p>4 受験票の再発行に要する期間は、大学入試センターが申請を受け付けてから 1 週間程度となりますので、余裕をもって申請してください。また大学入試センター試験（平成 23 年 1 月 15、16 日）終了後の 1 週間は採点業務のため、受験票の再発行は行いませんので注意してください。</p> <p>5 受験票再発行申請受付期間：平成 22 年 6 月上旬～平成 23 年 4 月 28 日必着</p> <p>6 申請先</p> <p>〒153-8501 東京都目黒区駒場 2-19-23 独立行政法人大学入試センター適性試験課</p>

事 項	手 続
<p>出願後の氏名・住所・連絡電話番号の変更届 * 希望試験地は変更できません。</p>	<p>出願後に志願票の記載事項に変更・誤記があった場合は、はがき(はがきの表に「適性試験〇〇変更届」と朱書)に変更内容(氏名(フリガナ)・住所・連絡電話番号等)とその新旧・正誤を対照させて記入し、6月25日(金)(必着)までに大学入試センター適性試験課あてに届け出てください。 届出先 下記4「成績カード追加・再発行」申請先と同じ</p>
<p>成績カードの追加・再発行</p>	<p>1 成績カードを汚損・紛失した場合や成績カードが不足した場合は、次の①～③を大学入試センター適性試験課あてに封書(封筒の表に「成績カード追加発行申請」と朱書)で送付し追加・再発行を申請してください。</p> <p>① 追加・再発行申請書：A4サイズの適宜の用紙に次の事項を記入したもの ア 郵便番号・現住所(成績カード送付先) イ 氏名(フリガナ) ウ 生年月日(和暦) エ 連絡電話番号 オ 試験場コード・受験番号 カ 発行希望シート枚数(1シート：成績カード6枚)</p> <p>② 成績カードのコピー(→③)又は受験票のコピー(これが提出できない場合は身分を証明するもの(学生証、運転免許証等)のコピー)</p> <p>③ 手数料：1シートにつき680円【郵便普通為替(受取人指定欄は記入しないこと)又は現金] ※ 手数料を現金とする場合には現金書留により送付してください。</p> <p>成績カードは、あらかじめ登録してある住所に送付します。今回、追加発行する成績カードの送付先が出願時またはそれ以降に登録してある住所から変更がある場合には、さらに次のものが必要になります。</p> <p>・あて名ラベル(登録してある住所から変更がある場合のみ必要)：縦5.5cm横9cm程度の紙片に送付先の郵便番号、住所、氏名を横書きで記載したもの</p> <p>2 成績カードの追加・再発行に要する期間は、大学入試センターが申請を受け付けてから1週間程度となります(簡易書留郵便により送付。なお、速達を希望する場合は、申請書の右上に「速達希望」と朱書きの上、1シートにつき270円分の切手を同封して申請してください)。また、大学入試センター試験等の業務により、時期によっては2週間程度の期間を要することがありますので、余裕をもって申請してください。</p> <p>3 成績カード追加・再発行申請受付期間：平成22年8月2日(月)～平成23年2月28日(月)(必着)</p> <p>4 申請先 〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23 独立行政法人大学入試センター適性試験課</p>
<p>受験料の返還請求</p>	<p>1 受験料を払い込んだが出願しなかった場合や誤って二重に払い込んだ場合は、返還請求ができます。</p> <p>2 次の①、②を大学入試センター財務課あてに送付して返還請求してください。</p> <p>① 受験料返還請求願：A4サイズの適宜の用紙に次の事項を記入したもの ア 返還請求の理由 イ 氏名(フリガナ) ウ 現住所 エ 連絡電話番号</p> <p>② 受験料受付証明書(インターネット出願の場合は振込明細書等)</p> <p>3 返還時期は9月以降を予定しています。</p> <p>4 請求先 〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23 独立行政法人大学入試センター財務課</p>

11 追試験・再試験

- 1 出願を受理した者のうち、次の理由により本試験を受験できない者を対象に、申請書類を審査の上、追試験を実施します。
 - ① 疾病・負傷
 - ② 試験場に向かう途中の事故
 - ③ その他やむを得ない理由
(③により追試験の受験を申請する際には、追試験申請・許可理由に該当するかどうか、あらかじめ大学入試センター適性試験課(☎03-5453-6000)に問い合わせてください。)
- 2 追試験の実施期日は、平成22年7月4日(日)とします。ただし、再試験をこの期日より後に実施する必要が生じた場合は、再試験と同一の期日に実施します。
- 3 追試験の試験時間及び問題構成等については、本試験に準じます。(→②)
- 4 追試験の試験場は東京都内に1か所設置する予定です。なお、試験場については受験票とともに送付する「受験上の注意」に記載します。
- 5 追試験の受験申請
申請受付時間、申請方法等については、受験票とともに送付する「受験上の注意」に記載します。(→③)
なお、申請に当たっては、志願者本人あるいは代理人が、試験場の大学へ出向き、申請理由を証明する書類を提出する必要があります。
- 6 再試験の実施
再試験は、地震等による災害その他の事情により、本試験が所定の期日に実施できない場合、又は完了しなかった場合に実施します。なお、この再試験についての追試験はありません。
再試験の実施期日は平成22年7月4日(日)とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施します。

12 個人情報の取扱い

- 1 個人情報の利用
 - ① 大学入試センターは、志願者が出願した法科大学院に対して、当該志願者の試験の成績及び志願票に記載された個人情報を直接提供することがあります。
 - ② 大学入試センター及び法科大学院は、上記の個人情報を、法科大学院及び大学入試センターにおける入学者選抜の改善のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。なお、調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。
- 2 個人情報に関する業務の委託について
大学入試センターは、志願票記載事項のコンピュータ登録、受験票の発送、成績カードの発行・発送などの業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。
* この試験は、大学入試センターにおける調査研究の一環として実施されるものであり、その成果は、今後の法科大学院適性試験の参考として活用されることとなっています。

この要項は、全国学校案内資料管理事務センターに請求し入手することができます。

次の番号に電話し、資料請求番号 **603603** を入力してください。

☎**050-8601-0101** (IP電話)

インターネット <http://telemail.jp> でも請求できます。

※ 送料 140 円 (料金後納) 及び払込手数料は請求者負担

※ 請求から5日経過しても手元に届かない場合は、次の問い合わせ先に連絡してください。

テレメールカスタマーセンター ☎**050-8601-0102 (9:30~18:00)**